

- 問1 奈良時代にまとめられた日本最古の和歌集について、その特徴を説明した文として正しいものを選びなさい。（2024年 岡山県公立入試 類似）
- 紀貫之らによって編集された、最初の勅撰和歌集である。
 - 鎌倉時代に兼好法師によって書かれた、仏教的な無常観を背景とした随筆である。
 - 天皇や貴族だけでなく、防人や農民といった幅広い階層の人々の歌が収められている。
 - 清少納言によって書かれた、宮中の様子や四季の情景を綴った随筆である。
- 問2 墾田永年私財法の制定は、大化の改新以来の政治の根本原則を大きく変化させることになりました。この法令によって崩れることになった、「土地と人民は国家のものとする」という原則を何といいますか。（2023年 富山県公立入試 類似）
- 版籍奉還
 - 公地公民
 - 門閥打破
 - 地租改正
- 問3 律令制度の下で作成された戸籍において、重い税負担を免れるために、本来は男子である者を女子として虚偽の申告を行う「偽籍（ぎせき）」が横行しました。当時の税制において、収穫の約3%の稲を納める「租」は男女共通の負担でしたが、男子にのみ課せられ、偽籍の原因となった主な負担の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 岩手県公立入試 類似）
- 地方の特産物を納める調、都での労役に代わる布を納める庸、地方での労役である雑徭、そして兵役
 - 地方の特産物を納める調、都での労役に代わる布を納める庸、そして土地を永久に私有できる権利
 - 都での労役に代わる布を納める庸、地方での労役である雑徭、そして口分田を分け与える班田収授
 - 収穫の約3%の稲を納める租、地方の特産物を納める調、都での労役に代わる布を納める庸
- 問4 平安時代初期の戸籍資料には、ある地域の男性の割合が全体の1割程度という、極端に不自然な統計が見られます。このような記録が残された理由について、当時の税制度の仕組みから説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 秋田県公立入試 類似）
- 女性には「租・調・庸」のすべてが免除されており、家族全員を女性として登録することで納税を完全に回避できたため。
 - 「租」は男女一律に課せられていたが、布や特産品を納める「調」や「庸」の負担が男性にのみ課せられていたため、その負担を逃れようとしたため。
 - 男性は「防人」として九州の警備に赴く義務があったため、兵役を逃れるために「租」の負担が重い女性として登録したため。
 - 口分田の割り当てが男性の方が女性よりも多かったため、国から支給される土地をあえて減らしてでも、管理を楽にするために女性として登録したため。
- 問5 7世紀後半、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた倭（日本）が、九州北部の太宰府周辺に「水城（みづき）」と呼ばれる大規模な土塁や、大野城などの山城を築いた理由として、最も適切な背景はどれですか。（2022年 岡山県公立入試 類似）
- 遣唐使を安全に派遣するための巨大な港湾施設を整備するため
 - 九州に割拠する豪族たちを武力で制圧し、中央集権化を進めるため
 - 唐や新羅による日本本土への侵攻を警戒し、防衛体制を強化するため
 - 大陸から伝わった仏教の教えに基づき、巨大な寺院を保護するため
- 問6 律令時代の税制の一つである「調」の仕組みや、当時の社会状況について説明した文として、最も適切なものはどれかを選びなさい。（2022年 広島県公立入試 類似）
- 地方の特産物を農民が自ら都まで運んで納めるもので、中央政府の財政や都での生活を支えた。
 - 口分田の収穫から約3%の稲を納めるもので、主に地方の役所の財源となった。
 - 年間60日を限度として地方での土木作業に従事するもので、地方官役所の指示で行われた。
 - 成人男性に対して都での労役の代わりに布を納めさせるもので、都の宮殿造営などに充てられた。
- 問7 律令制度のもと、主に東国（現在の関東地方など）から徴用され、九州北部の沿岸を警備する任務についた兵士を何と呼びますか。彼らは白村江の戦いでの敗北後、唐や新羅からの侵攻に備えるために配置されました。（2020年 滋賀県公立入試 類似）
- 検非違使
 - 健児
 - 衛士
 - 防人
- 問8 奈良時代の聖武天皇が進めた寺院建立の仕組みについて、都と地方の関係性を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 広島県公立入試 類似）
- 地方の国ごとに守護を配置し、その守護が中心となって都の東大寺を上回る規模の寺院を各地に建てた。
 - 各地の有力な豪族が私的に建てた寺院を、聖武天皇がすべて国分寺として公認する制度を整えた。
 - 遣隋使や遣唐使として派遣された僧侶たちが、帰国後に自らの出身地に独自の国分寺を建立した。
 - 都に建立された東大寺を総本山とし、全国の各地方に配置された国分寺・国分尼寺をネットワーク化した。
- 問9 万葉集の編纂に深く関わったとされる人物は誰ですか。この人物自身の歌も多く収録されており、また和歌集全体としては、柿本人麻呂が現在の香川県坂出市に立ち寄って詠んだ歌など、全国各地を舞台とした作品が収められています。（2020年 鳥取県公立入試 類似）
- 大伴家持
 - 藤原定家
 - 紀貫之
 - 山上憶良
- 問10 7世紀後半から九州の筑前国に置かれた大宰府は、その地理的条件からどのような役割を担っていた行政機関ですか。その主な任務について述べたものを選びなさい。（2017年 広島県公立入試 類似）
- 江戸時代、西日本の諸大名の監視や長崎貿易の管理を担う役割
 - 東北地方の蝦夷（えみし）の帰順や土地の開墾を統括する役割
 - 外国との交渉や九州の統治、および対外的な防衛の拠点としての役割
 - 鎌倉に幕府が開かれた後、朝廷の動きを監視し西国の裁判を行う役割
- 問11 奈良時代の743年に出された、新しく開墾した土地について、期限を設けずに永久に自分のものにすることを認めた法令を何といいますか。（2020年 熊本県公立入試 類似）
- 班田収授法
 - 墾田永年私財法
 - 三世一身の法
 - 大宝律令
- 問12 7世紀後半に起きた壬申の乱を経て、天皇を中心とする中央集権体制の整備が進められました。この過程で、遣唐使が持ち帰った唐の進んだ制度を参考に、701年に刑法や行政法としてまとめられ、律令国家の法的な基盤となったものは何ですか。（2019年 徳島県公立入試 類似）
- 御成敗式目
 - 十七条の憲法
 - 武家諸法度
 - 大宝律令
- 問13 8世紀の日本における文化財の調査において、鑑真の肖像彫刻が安置されている唐招提寺が代表的な事例として挙げられています。平城京を中心に展開され、唐の文化や仏教の影響を強く受けた天平文化が栄えたこの時代の名称として正しいものを選びなさい。（2022年 新潟県公立入試 類似）
- 奈良時代
 - 鎌倉時代
 - 飛鳥時代
 - 平安時代
- 問14 日本の歴史区分において、奈良時代は飛鳥時代と平安時代の間に位置する8世紀の時代を指します。この時期に成立した『日本書紀』の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 広島県公立入試 類似）
- 杉田玄白らがオランダ語の医学書を翻訳して出版した、日本の近代医学の先駆けとなる書物である
 - 中国の歴史書の形式にならって、神話から持統天皇までの出来事を漢文で記した公式の歴史書である
 - 後鳥羽上皇の命によって編纂された、日本独自の抒情的な感情を重視する歌集である
 - 紫式部によって執筆され、当時の宮廷社会における女性の生き方や価値観を描いた物語である